

平成 30 年 月 日

文部科学大臣 林 芳正 様

マルチメディアデイジー教科書製作ネットワーク参加団体一同

障害のある児童及び生徒のための「教科用特定図書等」の無償給与についての要望

平素より教育環境の整備にご尽力いただいておりますことに、御礼を申し上げます。

平成 20 年の「障害のある児童及び生徒のための教科用特定図書等の普及の促進等に関する法律」（以下「教科書バリアフリー法」）の施行により、「マルチメディアデイジー教科書」（以下「デイジー教科書」）が「教科用特定図書等」の「音声教材」として位置付けられ、これを契機としてボランティアによる本格的な提供が開始されました。またこの間、文部科学省におかれましては、平成 26 年度からの「音声教材普及推進会議」の毎年の開催、平成 28 年度からの「音声教材需要数調査」の開始など、普及促進のための施策を講じていただいているところであります。

おかげさまで、平成 30 年 5 月現在、主に通常学級などに在籍する LD（学習障害）等の発達障害、弱視等の視覚障害、視機能や視覚認知の障害（輻輳不全、近見視力不良等を含む）、その他の障害により、通常の紙の教科書での学習が困難なことから「デイジー教科書」を利用している児童生徒数は、8,000 名を超え^(註1)昨年度の約 2 倍となっております。このような利用者数の増加に伴い、学校現場や教育委員会などでの「デイジー教科書」の利活用に関する、実践的な研究成果も蓄積されてきております。

しかるに「教科書バリアフリー法」に基づく「障害のある児童及び生徒のための「教科用特定図書等」の無償給与実施要領」では、「その他の図書等が児童及び生徒の障害の状態に応じた教科用特定図書等に該当するかどうかについては、発達障害等のある児童及び生徒が使用する教科用特定図書等に関する研究成果や学校での使用状況等を踏まえ検討」することとされています。

以上により、これまでの研究成果や学校での使用状況等を踏まえ、「無償給与実施要領」の見直しをしていただき、「デイジー教科書」も無償給与対象の「教科用特定図書等」に位置付けることで、必要としている全ての児童生徒^(註2)への適時かつ安定的な提供を実現していただきたく、下記のとおり要望いたします。

記

1. 2 年後の教科書改訂に間に合うよう、「教科書バリアフリー法」に規定される教科用特定図書等である「デイジー教科書」についても、「無償給与実施要領」の見直しにより「拡大教科書」及び「点字教科書」と同様に、国の責務において必要としている全ての児童生徒に対して無償給与すること。
2. 教科書発行者による「デイジー教科書」の発行を奨励するため、その製作に係る経費を国の負担によるものとする。
3. 教科書発行者が「デイジー教科書」を製作できない場合については、当該教科書発行者以外の製作団体が国からの委託を受け製作できるようにすること。

以上

(注1) 日本障害者リハビリテーション協会の集計によると、平成29年度にデイジー教科書を利用した生徒数は8,093名でした。平成28年度より可能となった教育委員会による申請数は、平成28年度は4団体、平成29年度は45団体でした。

(http://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/book/daisytextcount_h29.html)

(注2) 文部科学省が平成24年に公表した「通常の学級に在籍する発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査結果」によると、通常の学級に在籍する児童生徒のうち「学習面に著しい困難を示す者」が4.5%、「読み書きの困難を示す者」が2.4%在籍すると推定されており、特別な教育的支援を必要とする児童生徒が少なからず存在することが明らかにされています。

「別添資料」

資料1 「マルチメディアデイジー教科書のご紹介」

http://www.nittento.or.jp/images/pdf/M_daisy_comic.pdf

資料2 「マルチメディアデイジー教科書利用者の声」

資料3 「これまでの経緯および現状」

資料4 「読みに困難のある児童生」

「マルチメディアデイジー教科書ネットワーク参加団体」

- ・ あおもり DAISY 研究会
- ・ いちえ会
- ・ えどベリスの会
- ・ 公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会
- ・ 埼玉デジタル
- ・ 社会福祉法人 日本点字図書館
- ・ 社会福祉法人 日本ライトハウス情報文化センター
- ・ 赤十字語学奉仕団
- ・ 世田谷マルチメディア DAISY の会
- ・ 調布デイジー
- ・ 特定非営利活動法人 グループ HIYOKO
- ・ 特定非営利活動法人 こみこみドットコム
- ・ 特定非営利活動法人 サイエンス・アクセシビリティ・ネット
- ・ 特定非営利活動法人 支援技術開発機構 (ATDO)
- ・ 特定非営利活動法人 デジタル編集協議会ひなぎく
- ・ 特定非営利活動法人 NaD (ナディー 旧奈良 DAISY の会)
- ・ 特定非営利活動法人 やまゆり
- ・ 所沢マルチメディアデイジー
- ・ 広島国際大学マルチメディア DAISY 研究会
- ・ 森田研究室
- ・ 朗読奉仕グループ「Qの会」